

2018年11月11日発売

遊ぶように仕事を楽しんでいるのに、右肩上がり?!

# 離婚・生活保護の どん底から這い上がった おかあちゃん社長

広告代理店としてアイデアを  
生み出し続ける生き方の秘密

松尾 勝代 プチクリエイト代表

定価**500円**(税込540円) / 電子書籍版

電子書籍版のみの発売です。

あなたもこれを機に**Kindleデビュー**  
※登録無料  
してみませんか?

予約受付中!!

お申し込みはこちら▶▶



読んでスッキリの爽快なドラマ ~誰も教えてくれない 開業秘話~

(株)ppp plus Company 代表取締役 宮地 なおみ

わたしが  
 recommends

「自分で何か始めたい!」…けど、なかなかはじめられない。そんな人にぜひ読んでいただきたい一冊。

あなたの隣に住んでいるような極身近な人の話。お金も知識も経験もツテも、何かを始める時、最初から揃っているなんてまずなくて、そういったものは動きながら一つずつ自分で作っていくもの。今、目の前にある問題から目を反らさずに、自分の得意な事・好きな事をいかしながら直向きに取り組む。その結果がまた一つずつ繋がり、仕事として、人として魅力が増していく。脚色なしにリアルに書かれているそんな生き様は、読んでいだけでワクワク、元気になってきます。何かを始めようとしている人だけでなく、育児や家事で忙しい毎日を送っているお母さん、日々お疲れさまのお父さん、将来何になろうと模索中の学生さん、誰が読んでも気分爽快、スッキリできる松尾ワールド。ぜひ、はまってみてください。「そんな夢みたいな話…」「いえいえ、ホントの話です。」

# 私たちが推薦します

松尾ちゃんのお付き合いは北大阪商工会議所の青年部に元気でユニークな女性社長がいると聞き興味を持ったのが始まりでした。初めてお会いした時彼女は、青年部有志のバンドメンバーとして顔の2倍くらい大きなアフロヘアのカツラをかぶって、カフォンという四角い楽器を叩いていました。その上、次の曲ではアフロの中に隠し持っていたマラカスを皆の前で取り出して大爆笑を誘っていたのです!!

なんて人を楽しませるのが好きな人なんでしょう!と、一目で気に入る青年部に所属したまま女性会にもお誘いしました。地域貢献において、私が感じる彼女の感性は、自分のためではなく、名前も知らない他の誰かのために「喜んでくれる人がいる」「楽しんでくれる人がいる」事にベクトルが向いているように思います。そういう天性の感覚が「良さを引き出す広告」に繋がっているのでしょうか。最近では毎月のように大手企業のデータ改ざんなどの不正疑惑が後を絶ちません。自社の利益を追求するあまり「世の為、人の為」という「企業人としての使命感」がなくなって自分の保身のみを考え、顧客を騙す事を平然とやっている経営者が多くなったのではないのでしょうか。そんな時代だからこそ彼女のような信用できる経営者の活躍に期待しています。

時代の流れに敏感で上手に乗れる松尾ちゃん。10年20年後の松尾ちゃんはどんな事をしているのか、きっと今は想像できないほどユニークな発想で誰かの役に立っている事でしょう。

恩地食品(株) 相談役 恩地末通子

松尾さんとの初めての出会いは、古いアパートの一室、プチクリエイティブ社創立間もない頃。三人の子どもを抱え生活保護から這い上がってきたと聞くがその悲壮感はない。それどころか、彼女のバイタリティーと明るい振る舞いに、市政ニュース、ホームページと発注が増える。「ひらコン」でははっぴを着せられ、選挙では苦手なダンスを踊らされる。人を巻き込む力、仕事を遊びに変える力、次々と新しいアイデアを発想し行動するその力はどのように育まれたのか! 一度きりの人生、だれもが充実した人生を送りたい。でも、「つまらない」、「いいことがない」と感じるあなたに本書をお勧めします。

枚方市長 伏見 隆

松尾さんと出会ったのは7年前。僕の知る松尾さんはつねに動き続けていました。松尾さんが関わってきた実績だけを見たら「すごい人」と思う方もいるかもしれませんが、松尾さんの本質は「行動する人」です。「動く」ことに迷っている人に読んでいただきたいです!

枚方つーしん 株式会社 morondo 代表取締役 原田 一博

会って話をしているだけで知らない間に力をくれる人…私にとって松尾さんはそういう女性です。彼女から聴いたたくさん話の中で、最も印象深く残っている事…それは「真似される事は嬉しい、真似されて万歳。」アイデアの宝庫という表現がぴったりな松尾さん。彼女は、彼女ならではのセンスとパワーで多くの事を形にして行きます。何でもないかの如く成していく様からはうかがえない奮闘があるだろうに、結果が華々しいものであった時、それを安易に真似される事があるならばそれは嬉しい事だ、更には願わしい事だ、と大きな目を更に大きくして嬉しそうに語ってくれました。

会って話をしているだけで力をくれる松尾さん。それは、自分から得られる事があるのであれば、どんどん持って行ってね、そんな究極のサービス精神と、エネルギーを吸収した私達をも又、自身の力に変えていける人間力によるものであったのだと改めて感じました。その「幸せ力」を惜しみなく私達に伝授しようと書き綴られた書籍。

会う事叶わずとも 今、を…これから、を…そして過去への想いさえも「楽しむ事」を軸に幸せへと変換する方法を教えてください。気負い無く読み進めて行くだけで、私達の幸せ力が高まる事間違い無いこの一冊。是非読み進めて、彼女の幸せ力を盗んでやりましょう! 大切な時間の為に…。大切な想いの為に…。大切な私達自身の為に…。

株式会社 いいねいいねドットコム 代表取締役 衣笠真佐美

頭で考えて行動する人が増える現代、忘れかけてる愛情や行動力を思い出させて、波乱万丈な人生をポジティブに乗り越えてきてる肝っ玉母ちゃんの人生をギュッと凝縮した内容で最高の作品でした

株式会社 エフ・シキシマ取締役 FB【枚方が好きやん】管理人 余田 慎太郎

「出来ない」って、やってみたの? 「無理だ」って、努力したの? 「諦めた」って、逃げてただけじゃないの? やる前からそう考えていたら何も変わらない。ゆっくりでいいから自分のペースで進んでみていつか必ず到着するから。これはドラえもん言葉です。松尾さんを表現するとき、この言葉を思い出します。

初めて彼女を認識したのは私の店に自分で創ったPOPやチラシのコピーを持ってきて「お仕事ください!」と飛び込み営業に来た時でした。ちょうど酒屋グループのチラシの取りまとめをしていた私は彼女の手描きのイラストや文字を見て一目で気に入り仕事を頼みました。3人の子どもの主婦で、ご主人に気を使いながら自分で仕事を切り開こうとしている彼女の女性目線の作品が仕上がっていくたび感心していました。そのうち離婚することになった生活保護を受けることになったと、一般的には転落の人生におちいっているのにそんな時でもいつも笑っている印象がありつついつい応援してしまっている自分がいました。何も知らなかった主婦が商売ではいつのまにか私を超えたなと思った時は喜んで全面降伏!

3人の子どもを立派に育て限られた時間を使うことが上手な松尾さん。本を出版するにあたって私に推薦文を頼みに来る「緑」を大切に松尾さん。その人柄が全てこの本の中に詰まっています。

シティショップ大将 前田

昔の松尾さんを知ってるので、あの頃の話は懐かしく、また裏ではこんなことがと興味持って読めました。インターネットの出現で広告の形態も大きく変わっていますが、表面のドラスティックな変化と反して根底の不変の部分について僕も考えさせられることが多かったです。この書籍が多くの人に影響を与え、また松尾さんの新たな一歩になることと思います。

株式会社 ハーフウエスト 西村泰一

松尾さんの会社がなぜこんなに右肩上がりに売れ続けているのか、理由がよく分かりました。ブックライター 岡田淑永

松尾さんの仕事に対する姿勢は、シンプルだけど大事なこと。忘れかけている人が多いのではないかと思います。売上げを上げたい方、一歩踏み出したい方、なんだか最近元気がない方…枚方市が好きの方!!に読んで頂きたい一冊です。